

## プロフィール



名前	松本 浩道
所属部署	宇都宮大学農学部
職種	教授
この研究室に入った日	2006年4月
出身地	東京都西多摩郡
趣味	歴史探訪

## インタビュー

Q1 現在の研究内容を教えてください。

胚着床の機構解明に取り組んでいます。良好な胚を子宮に移植しても、着床するものとしめないものがあります。その差が何によるのかを明らかにしたいと考えています。また、胚盤胞の着床能力を高める手法や着床能力の高い胚盤胞を選別する手法を開発する研究を展開しています。これらの研究を通して、受胎率改善に貢献していきたいと考えています。

Q2 研究者を志したきっかけは？

学部生で研究室に所属した時。研究室での実験により新しい知見が生まれている様子に刺激を受けました。また授業等で得た知識ではピンとこなかったものが、実験ではっきりとした答えに出会ったように感じたのも魅力でした。

Q3 若手研究者へのメッセージ

うまくいかない時はしんどいですが、それはそれで理由があると思います。新しい発見につながることもありますので、謎解きを楽しむ姿勢が大事なかな、と感じています。